

グリーン情報 GardenCenter

2015年3月 (奇数月発行)
vol.454

[ガーデンセンター]

特集

ペットとガーデンの
接点を探る

グリーン×ファッション
GREEN FLAG始動!

◇ルポルタージュ店舗
カワシマ種苗

別冊 母の日特集2015



特集

ペットとガーデンの接点を探る



ガーデン業界は長い閉塞感が続いており、新たな商材・商流の開拓が望まれています。一方で、「癒し」など植物との共通キーワードの多いペット市場は、いまや1兆5000億円にまで拡大しています。同じ生き物を扱う業界として、ペット業界と園芸業界はもっと接点を増やしても良いのではないでしょうか？本特集では、「ペットとガーデンの接点を探る」と題し、ガーデン業界がペット業界とどう共生繁栄していくか、その可能性を探ります。



穴熊猫によく用いられたミニチュアダックスフンドは穴に潜る習性が今でも残っているため、庭に穴を設置してあげると喜ぶ



部屋と庭をつなぐ通路をスロープにして段差をなくした、小型犬の足腰に配慮したバリアフリーな庭

ー協会では人材育成にも力を入れています。
尾関 愛犬と暮らす庭は、犬のしつけ方針まで聞き取りして庭づくりをしていく

ー協会では人材育成にも力を入れています。
尾関 愛犬と暮らす庭は、犬のしつけ方針まで聞き取りして庭づくりをしていく

植物を知っているだけで、お客様へのアドバイスピントになり、ひとつつの差別化になるのではないでしょか。植物のPOPに「この花はワンちゃんの体に良い花です」と書いてあるだけで、愛犬家にとっては見逃せない情報となりますし、逆に「この植物はワンちゃんに食べさせないでください」と書くのも親切ですよね。犬が安心して暮らせる庭についてアドバイスできるというのは、愛犬家にとって大きな信頼感につながると思います。

一方、大型の園芸店さんは、造園の窓口を設けているお店も多いかと思います。そこで施工受注の入り口にもつなります。例えば、ペット業界からの施工の紹介ということも狙つていています。例え、ペット業界から

ー愛犬と暮らす庭というのは具体的にどういった庭ですか？

尾関 具体的な愛犬のための庭ですが、最初は「犬」とひとくくりにして考えていましたので、ペット業界と建築会社が

コラボして商品を作るとか、ペット業界

とガーデン業界がコラボして愛犬のため

の庭を受注するといったことが可能になら

てくると思います。

ー愛犬と暮らす庭というのは具体的にどう

いった庭ですか？

尾関 具体的な愛犬のための庭ですが、

最初は「犬」とひとくくりにして考えて

いたのを、次に大型犬・中型犬・小型

犬とより細かいくくりになり、今では

犬種ごとに庭の提案をしています。犬種

ごとにその犬の弱い部分を考慮して、バ

リアフリーを提案するといったところま

で、とにかく段差を極力減らすことが

必要になってくる。そのため、部屋と庭

をつなぐ段差をスロープにするとか…。

ー協会ではどのようなことを勉強していくのでしょうか？

尾関 まず、犬が食べても大丈夫な植物や、逆に有害な植物というものがたくさんあります。オーソドックスな例でいうと、庭木として定番の南天の実なんかは絶対に食べさせてはダメです。ほかにも球根性の植物は全般的に駄目で、チューリップや玉ねぎなんかは絶対に食べさせてはいけません。さらに、ネギ科の植物や、イチイ、エゴの実、アジサイ、アセビ、梅、スズラン、スイセン、杏、ボタン、ベニニア、パンジーなどなど、愛犬に食べさせてはいけない植物は多いです。逆に

ーガーデン業界とペット業界の接点についてどう思われますか？

尾関 私が犬と暮らす庭づくりに特化してみようと思ったきっかけのひとつに、愛犬家需要の拡大というものがあります。現在エクステリア業界の市場規模は7~8千億円ほどのに対し、ペット業界の市場は1兆5千億円といわれており、およそ2倍の規模があるわけです。自社の目の前にも大きなペットショップがあるので、いつもお客さんがいっぱいで、それを見るたびに、これがペット業界の盛り上がり方なんだと実感していました。

私が愛犬と暮らす庭を提案しはじめた3年前は、「癒し」という言葉が世間に浸透していて、ペットに癒されるという人がたくさんいました。では今はどうかというと、そこからさらに進んで、ペットが「子ども化」していると感じます。ペットの病気対策や、ペットが安心して暮らせる住環境を考へたときには、「癒し」という言葉が世間に浸透していく、ペットに癒されるという人がたくさんいました。では今はどうかというと、そこからさらに進んで、ペットが「子ども化」していると感じます。ペットの病気対策や、ペットが安心して暮らせる住まいというところに、飼い主さんの思いがシフトしてきている。我が子

に対する愛情と同じ思いでペットの住環境を考えるオーナーさんが増えていると感じます。そういうことからも、「愛犬と暮らす」をキーワードにした庭づくりが、今後増えていくのは確実と言つていいと思います。

愛犬が安心して暮らせる住環境を考えたときに、屋内である「家」に特化しているメーカーは今もたくさんあるのですが、「庭」という部分は完全に置き去りにされている状態だと感じます。私が愛犬と暮らす庭を提案し始めたころは、愛犬と暮らす庭を提案し始めたころは、ペット用のエクステリア資材というものがほとんどなく、あつたとしても犬種の特性をあまり知らないで作つてしまつたものが多かったです。このままでは、ペット業界にガーデン業界が置いていかれるという危機感があり、ペット業界と(ガーデン)を含む)住まいの業界が共存繁栄していくための勉強の場として、犬と住まいの協会の設立を提案しました。

ー園芸店ではどのように情報を活用できるでしょうか？

尾関 園芸店の皆さまにおかれましても、犬の健康にとって良い植物と有害な植物までさかのぼって学習できるよう、入会した方が各種データをホームページからダウンロードできるようになりますし、部会などで協会員同士の最新の情報交換なども活発に行っています。

犬と住まいる協会では、そういう情

報をデータ化して共有しています。愛犬にとって良い植物・悪い植物の情報や、愛犬と暮らす庭づくりについてのノウハウ、さらに言えば、犬のそもそも歴史にまでさかのぼって学習できるよう、入会した方が各種データをホームページからダウンロードできるようになりますし、部会などで協会員同士の最新の情報交換なども活発に行っています。

ー園芸店ではどのように情報を活用できるでしょうか？

尾関 園芸店の皆さまにおかれましても、犬の健康にとって良い植物と有害な植物までさかのぼって学習できるよう、愛犬の健康を考えるよう、愛犬の段階までけています。例えば、犬は地面を掘る習性があるので、掘る場所を作るのは、あるいは掘らないようにしておきます。

よく言われるが、愛犬家の悩みというものは「匂い」「傷」「汚れ」「滑り」だということです。これらについても庭で解消できるポイントはいくらでもあります。匂いについては、庭の水はけを良くして、排水をきちんとできるような庭づくりを考えあげれば随分軽減できますし、汚れの部分についても家の中に汚れを持ち込まない工夫を庭に施すことができます。滑りにくい素材ということを考えたときには、人工木というのを一切使わないようにしたり…。また、例えば柴犬のようないふたを登らせるので、たて格子をつからせては駄目です。彼らは器用なのでフェンスを登ってしまうので、たて格子じゃないと駄目だよ、とか。さらに、子じやないと駄目だよ、とか。さらには、愛犬家の需要で一番多いのがガーデンルームです。要是大きな犬小屋だと考えてもらえればいいので、その中間で愛犬と戯れる空間を欲しがる愛犬家が増えております(愛犬と暮らす庭づくりの詳細については16ページを参照)。

これから増える？愛犬と暮らす庭

犬と住まいる協会理事 尾関准一さんに聞く



園芸業界のお隣りであるエクステリア業界では、すでにペット業界との連携がスタートしている。昨年7月に設立された一般社団法人「犬と住まいる協会」は、人と犬が快適に住まつたための住環境における知識の向上や、ノウハウの共有・普及を行い、ペットと住まい産業の創造・拡大を目指す協会。現在の会員は販工店、エクステリアメーカー、不動産・建築業者、ペット関連業者など約80社で、随时会員を募集している。

発起人のひとりである尾関准一理事は、自身の庭施工会社であるGarden Plaza庭遊館(岐阜県各務原市)で、3年前から愛犬と暮らす庭を提案しはじめ、現在では受注案件の半分以上が愛犬と暮らす庭の相談で占めるなど、ペット産業と庭づくりを確実にビジネスにつなげている開拓者である。ここでは尾関さんに、愛犬と暮らす庭の可能性や、その具体的なノウハウについて聞く。

犬種ごとの特徴

プードル



スタンダードプードルは鴨獵の回収犬として用いられていた間接狩猟犬(トイプードル等は愛玩犬に分類される)。好奇心が旺盛で、特に水遊びやボール遊びが好き。特にスタンダード種は運動量が必要となる。

チワワ



愛玩犬で、主人には深い忠誠心がある。臆病、用心深い面があり、そのためよく吠える。ボール遊びなどが好きだが、基本的には室内での遊びが多い。活発に走り回るが、小柄なため運動量は比較的少ない。

ダックスフンド



小動物の巣穴に入り、獲物を誘き出す間接狩猟犬として用いられていた。大胆な性格で嬉しいことがあると身体全体を使って表現する。獲物(ボール等)を追いかけたり、穴を掘ったり、隙間・地中に入り込むことが好き。初対面の子どもにも吠えることもあるので、注意が必要。

ポメラニアン



丸いフォルムが特徴の愛玩犬。好奇心が旺盛で、じっとしていることが少ない。遊ぶことは大好きで、いつも何かゲームや冒険をしようとする。運動量は比較的小ないので、短めの散歩と室内遊びで運動量は事足りる。初対面の人には神経質になることもある。

ヨークシャテリア



イギリスの富裕層に好まれた愛玩犬。落ち着きがなく、探究心が強い半面、頑固で警戒心も強い。いつでも自分の好き勝手に動き回るが、ゲームをしながら遊ぶのも好む。知らない犬や小動物に対して吠え癖が付くケースがあるので、屋外での飼育は困難。

柴犬



国の天然記念物に指定されている日本犬種の1つ。鳥や小動物の他、鹿や猪の狩りも行っていた直接狩猟犬。飼い主に対して忠誠心が強く、勇敢な性格のため番犬として飼う人も多い。頑固で独立心が強く、自分勝手な行動を取ることも多い。ボール遊びや縄引きを好み、広い場所で走り回り、運動させることも必要。

シー・ズー



チベット高原原産の愛玩犬。プライドが高く、頑固な性格で、しつけ次第では無駄吠えなどに悩まされることもある。勇敢な一面と穏やかな一面を持ち合わせている。遊んだり、飛び跳ねたりすることが好きで、高低差のある場所でよく遊ぶ。小柄な身体ではあるが、頑丈でタフ。

マルチーズ



最も古い愛玩犬とも言われている。性格は大人しく、抱き犬として好まれており、甘えたがり。一方で、野性的な面もあり、活発に走りまわったり遊ぶことが好き。清楚な見た目だが、神経質なところもあり、自分よりも大きい犬に向かっていくような大胆な面も持ち合わせている。

ミニチュア・シナウザー



小動物の狩猟を得意としている間接狩猟犬。遊び好きで好奇心が強く、何かを追いかけて遊ぶことを好む。狩猟犬ではあるが、運動量は多くなく、散歩と庭での遊びで十分と言える。警戒心が強く、勇敢な一面も持つ。他のテリア種を比べると支配欲は少なく、他の犬や動物に対しても比較的温厚と言える。

フレンチ・ブルドック



ブルドックとパグやテリアを交配させて生まれた愛玩犬と言われている。勇敢で用心深く、好奇心は旺盛だが、少し気まぐれな面がある。食欲が旺盛で肥満になりやすく、定期的な運動は必要だが、あまり激しい運動をせると酸欠になり白目をむいて痙攣があるので注意。野外で長時間遊ばせるのは避けるようにする。

※ JKC 登録犬種数 上10位

愛犬と暮らす庭 犬種別 注意事項

情報提供：
犬と住まいの協会

●小型犬

主な犬種	なりやすい病気	注意事項
プードル (スタンダードは除く)	椎間板ヘルニア	フェンス等の隙間から逃げ出し、交通事故を引き起こす可能性がある。
チワワ	膝蓋骨脱臼	フェンスの隙間、門扉の隙間などに要注意。
ダックスフンド	交通事故 など	また、地面と身体までの距離が短いため、暑さ対策も必要。 (テラス、ガーデンルーム、水場等)
ポメラニアン		無駄吠え防止のため目隠しフェンスを設置するもの有効。
ヨークシャテリア		
シー・ズー		
マルチーズ		
ミニチュア・シナウザー		
フレンチ・ブルドック		

●大型犬

主な犬種	なりやすい病気	注意事項
ラブラドール / ゴールデンレトリバー	前十字靭帯断裂	骨の病気が多い。
バーニーズマウンテンドッグ	椎間板ヘルニア	老犬では特に発症多いため、段差の軽減、スロープの設置などが必須。
秋田犬	骨肉腫	肥満での病気リスクを上げないため、運動スペースをつくることも考える。
グレートピレニーズ	変形性骨関節症	力も強いためフェンスや門扉を施工する際には強度面で注意が必要。
セントバーナード	など	
マスチフ		
ジャーマンシェパード		

●足短犬

主な犬種	なりやすい病気	注意事項
ダックスフンド	椎間板ヘルニア	足、腰に負担が掛からないよう段差を極力減らす。
ウェルシュコーギー	膝蓋骨脱臼	➡スロープの設置、バリアフリー化
バセットハウンド	など	床材は特に滑りにくいものを使用する必要がある。
スコティッシュテリア		穴を掘る特性のある犬種もいるので、脱走の危険がある。
パグ		➡タイル、人工芝を活用
ペギニーズ		
フレンチブルドック		

●短頭種 鼻が短いのが特徴

主な犬種	なりやすい病気	注意事項
プードル	角膜炎	鼻が短いため、草や枝が目に入る危険性がある。
チワワ		➡植栽の選定に注意
パグ		
ポメラニアン		
フレンチ・ブルドック		
ボクサー		

●長毛種、黒毛

主な犬種	なりやすい病気	注意事項
	熱中症	特に夏場の暑さに弱い。 ➡日陰が出来るスペースの確保

●ヘアレス 毛がない犬種

主な犬種	なりやすい病気	注意事項
チャイニーズ・クレストドッグ	熱中症	毛がないため、直射日光、寒さ共に注意が必要。
アメリカン・テリア	風邪	➡ガーデンルームの設置

04年の立ち上げ時より説明、現在の盛況を示した。

(参考小売価格)。



約140名が参加した会場風景



F1 DMRサンリッチオレンジ

駅前に移転し、大阪駅から徒歩10分の新校舎で5月から授業を予定している。今回の移転に対して「大阪校を日本におけるエクステリア、住まい産業に関する人材育成、交流の中心と位置づけ、エクステリア、ガーデンの重要性、魅力を異業種へも伝えていく役割を担える拠点となるよう、取り組んでいきます」と移転にかける想いを述べている。

▽東京都台東区蔵前3丁目1番9号ニキヨビル4F
TEL 03(5687)0751
FAX 03(3862)5147
幸社長は、東京本社を左記へ移転した。



新校舎となる梅田イーストビル

ガーデン&エクステリア照明21種新発売、100%LED化を実現

▽本社 東京都新宿区揚場町1-21
TEL 03(6685)7030
高岡伸夫社長と、照明事業を担う子会社である株タカシヨー

E&Gアカデミー大阪校が大阪駅・梅田に4月移転

エクステリア&ガーデンのプロデザイナー養成を目指す業界唯一の専門校、株E&Gアカデミー(小松正幸社長)では、今後の事業拡大および利便性を高めるために、大阪校を4月に新大阪から梅田(大阪)に移転する。価格は1000粒/3780円

は1200種を超える。また今回、白熱電球や電球型蛍光灯の照明器具をすべて廃盤とし、100%LED化を実現した。D化を実現した。

◎イワタニアグリグリーン(株)(大西敏幸社長)は、東京本社を左記へ移転した。

短 信

サントリーフラワーズ「大きな花プロジェクト」参加募集

サントリーフラワーズ(株)は、「大きな花プロジェクト」大きく咲かせよう。大きく笑おう。の参加団体・小学校を1月22日~3月29日まで募集している。同社では、2012年から「赤い花」を元気の象徴として全国各地の街や小学校で咲かせる「赤い花プロジェクト」を実施してきた。2015年はこの活動を新たに「大きな花プロジェクト」として実施。同社の新商品「サフィニアマックス」(従来のサフィニアに比べて大きく育つ)を全国各地で咲かせる活動で、公園や商店街を対象にした「サフィニアマックス」で街を彩るキャンペーン」と、小学校を対象にした「キッズガーデニングプロジェクト」を開催する。キャンペーンとアセスして応募。当選すれば、サフィニアマックスの花苗を1团体につき3ケース(1ケース48個入り)がもらえる。

国際バラとガーデニングショウ
コンテスト作品募集

5月12日~17日の6日間、埼玉県所沢市の西武プリンスドーム(旧西武ドーム)で開催する「第17回国際バラとガーデニングショウ」では、コンテストの作品を募集している。募

駅前に移転し、大阪駅から徒歩10分の新校舎で5月から授業を予定している。今回の移転に対して「大阪校を日本におけるエクステリア、住まい産業に関する人材育成、交流の中心と位置づけ、エクステリア、ガーデンの重要性、魅力を異業種へも伝えていく役割を担える拠点となるよう、取り組んでいきます」と移転にかける想いを述べている。

駅前に移転し、大阪駅から徒歩10分の新校舎で5月から授業を予定している。今回の移転に対して「大阪校を日本におけるエクステリア、住まい産業に関する人材育成、交流の中心と位置づけ、エクステリア、ガーデンの重要性、魅力を異業種へも伝えていく役割を担える拠点となるよう、取り組んでいきます」と移転にかける想いを述べている。

集しているのは、ガーデン部門、ハングングバスケット部門、バラ鉢植え部門、バラ切り花部門の計4部門。その他3部門については、3月13日応募締切。